

□ 次の文章を読んで、あとの問いに答えなさい。

単なる笑顔であつても想像できないほどの可能性があるのよ

これは※マザー・テレサの言葉です。笑顔の効果は古くから心理学的に調べられています。楽しい感情には、問題解決を容易にしたり、記憶力を高めたり、集中力を高めたりする効果があることが報告されています。笑う門には福来る——笑顔を積極的に利用することは、よりよい生き方に繋がります。

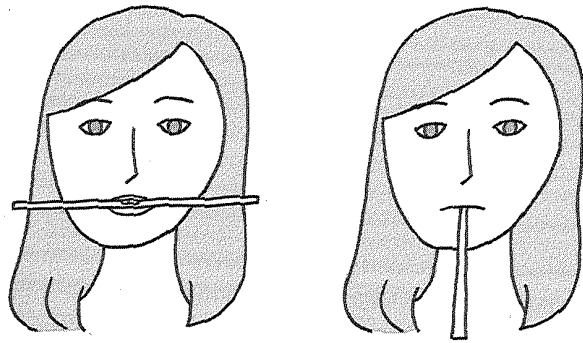
笑顔の効果として、まず社会的影響が強いことが挙げられます。「笑顔を見るのは心地よい」のは共通した心理でしょう。楽しそうに笑っている人を見るのは、よほど※偏屈な気分でないかぎり、嫌気にはならないものです。

そしてもう一つ。笑顔は感染します。こんな①奇妙な実験が行われています。平生からあまり笑わない、どちらかといえば※仏頂面で近寄りがないタイプの人を笑わせるにはどうしたらよいかという実験です。どんなに冴えたギャグでも100%の確率で笑わせることはできません。かえって不機嫌にさせてしまうこともあるでしょう。こんなときは隣に座って、ただ根拠もなくケラケラと笑い続けるというのが、もっとも確実な方法です。

「怒れる拳、笑顔に当たらず」という諺があります。怒って拳を振り上げて、相手が笑っていると殴れない、という意味です。これこそが笑顔の力。②笑顔はコミュニケーションにおける最強の武器です。

ところが研究が進むと、③笑顔は、それを見る人(笑顔の受信者)だけでなく、笑顔を作る人(笑顔の発信者)にとつても、よい心理効果があることが明らかになってきました。

まず独オット・フオン・ゲーリケ大学マグデブルグのミュンテ博士らの論文を紹介しましょう。
次のイラストを見てみましょう。



女性が箸を口にくわえています。左図は横にして歯で噛んでいます。右図は縦にして、くちびるで挟んでいます。

箸を横にくわえると(左)、表情筋の使い方が笑顔と似ています。決して笑っているわけではありませんが、強制的に笑顔に似た表情になるので、一方、縦にくわえると(右)、※沈鬱の表情になります。

ミュンテ博士らは、笑顔に似た表情をつくると、ドーパミン系の神経活動が変化することを見いだしています。「ドーパミン」は脳の報酬系、つまり「快楽」に関係した神経伝達物質であること④を考えると、楽しいから笑顔を作るといふより、④笑顔を作ると楽しくなるという逆因果が、私たちの脳にはあることがわかります。

実際、図のような二つの表情をつくってマンガを読み、マンガの面白さに点数を付けていくと、同じマンガであっても⑤箸を横にくわえたほうが高得点になることが知られています。さらに驚くことがあります。次のリストを見てください。

- おいしい
- 死
- 親切
- ほめる
- 負ける
- 笑う
- 失敗
- 暗闇
- 遊園地
- ……

これらの単語が「楽しい」と「悲しい」のどちらの感情に属するかを分類してみましよう。箸を横にくわえると、楽しい単語を「楽しい単語だ」と判断するまでの時間が、悲しい単語を「悲しい単語だ」と判断する時間よりも短くなるのがわかりました。つまり、笑顔は楽しいものを見いだす能力を高めてくれるということです。

(中略)

そもそも笑顔に限らず、ヒトは表情豊かな生物です。表情を作るための顔面筋が、ほかの動物たちに比べ、はるかに発達しています。バラエティ豊かな表情は他者とのコミュニケーションに役立つのはもちろんですが、これまでに説明してきたように、表情は、表情を作る本人にも影響を与えます。つまり、感情を表現する行為自体に意味があるというわけです。140年ほど前に※ダーウィンが同様な指摘をしているのですが、当時は科学的に証明することはむずかしかったようです。

⑥これに関する最近の研究として、トロント大学の心理学者であるサスキンド博士らの実験が象徴的です。

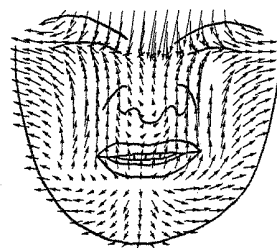
博士らは「恐怖」と「嫌悪」の表情について実験を行いました。気に留めたことがない人が多いかもしれませんが、恐怖と嫌悪は、同じ「負」の感情であるものの、表情としては対照的です。筋肉の使い方が正反対なのです。下図の矢印の向きを見てください。

サスキンド博士らは、実験参加者にそれぞれ恐怖の表情と嫌悪の表情をさせて、そのときに生じるさまざまな身体の変化を調べました。ここで注意したい点は、実験参加者は自身の感情に従って恐怖や嫌悪の表情をするのではなく、ただ恐怖や嫌悪を感じているフリをするだけということです。

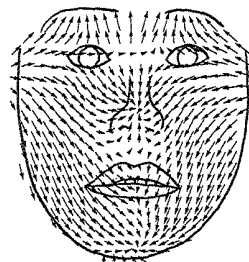
面白いことに、恐怖の表情を作ると、それだけで、視野が広

がり、眼球の動きが速まり、遠くの標的を検知できるようになりました。さらに、鼻腔が広がり、呼吸のリズムまでもが速まったのです。一方、嫌悪の表情を作ると、まったく逆に、視野が狭くなり、鼻腔が狭まり、知覚が低下しました。

嫌悪



恐怖



これは合理的な変化です。恐怖を覚えるときに、⑦外部へのアンテナ強化に敏感になることは、しかるべき準備として重要だからです。一方、嫌悪するときには⑧感覚入力を閉鎖するほうがよいでしょう。「臭いものには蓋をする」という作戦です。つまり、この実験データは、恐怖や嫌悪への対処は、感情そのものでなく、それにふさわしい表情を作ることによつてスイッチが入ることを示しています。

このように顔の表情は、本人の精神や身体の状態にも影響を与えます。これは「顔面※フィードバック」と呼ばれる効果です。堅実な検証には、まだまだ実験的な困難があります。顔面フィードバック仮説を支持するデータは、サスキンド博士らの研究以外にも多くあります。

重要なのは表情だけではありません。姿勢も重要です。「腰骨を立てる」という言葉があります。椅子の背にもたれかかることなく、背筋をピンと伸ばして座る。姿勢を正すと、なぜか不思議と気分がよいものです。

日本では柔道、弓道や茶道のように「〇〇道」と呼ばれる伝統が存在します。こうした「道」に共通して強調されること

は「姿勢」です。

姿勢の大切さについては、古来いろいろな説明付けがされて
いますが、いずれも、(1) 外部アピールとしての様式美、(2)
※研鑽けんざんに基づく精神美、の二つに大別されます。

(1) は視覚的効果ですから直感的に理解しやすいですが、
私は、心の内面を志向した(2) により興味があります。

マドリッド自治州大学の心理学者⑨プリニョール博士らの実
験データを紹介しましょう。博士らは71人の大学生を募って、
姿勢が自己評価に与える影響を調べました。

実験は至ってシンプルです。学生たちにアンケートを採りま
す。「将来仕事をするにあたって、自分の良いところと悪いと
ころを書き出してください」と問うものです。これを、背筋を
伸ばして座った姿勢、あるいは、猫のように背中を丸めて座つ
た姿勢で、それぞれ書き出してもらいました。

すると、背筋を伸ばした姿勢で書いた内容については、丸め
た姿勢で書いた内容よりも、確信度が高いことがわかりました。
つまり、自分の書いたことについて「確かにそう思う」と、よ
り強く信じているわけです。

(中略)

近年の日本では、さらに⑩精神性を重んじる余り、身体からだの重
要性をさらに疎かにする傾向がみられます。自分探しの旅や、
ネットサーフィンなど、身体性を放棄して意識や心を探求する
「メンタルトラベル」がもてはやされています。

私は日々脳を研究していて感じるのですが、「健全なる精神
は健全なる身体に宿る」という、いまや前時代的とも言える古
代ローマ時代の詩人ユウェナリスの言葉にこそ、より生物学的
な本質が潜ひそんでいるのではないのでしょうか。

「まずは形から」——現代だからこそ、この言葉を大切にした

いと願うのは私だけでしょいか。

(池谷裕二 『脳には妙なクセがある』 一部改変)

※(文中のことばの意味)

マザー・テレサ : カトリック教会の聖人。

偏屈 : 性質が素直でなく、ねじけていること。

仏頂面 : ぶあいそうな顔つき。ふくれっつら。

沈鬱 : 気分が沈んで、ふさぎこんでいること。

報酬 : お返しのこと。

ダーウイン : イギリスの自然科学者。

フィードバック : 結果によって原因を自動的に調整する動
作のこと。

研鑽 : 深く研究すること。

問1 ———— 線①「奇妙な実験」とありますが、この実験から

わかる、人を笑わせる最も確実な方法とはどのようなこと
ですか。「しこと」につながるように、文中から二十六字
でぬき出しなさい。句読点なども字数に数えます。

問2

——線②「笑顔はコミュニケーションにおける最強の武器です」とありますが、なぜですか。最もふさわしいものを次の中から一つ選び、記号で答えなさい。

ア 笑顔でいると、勝ち負けと関係ない気持ちでいられるから。

イ 笑顔でいると、冴えないギャグも100%冴えたものになるから。

ウ 笑顔でいると、振り上げた拳が相手にうまく当たらないから。

エ 笑顔でいると、相手の気持ちをやわらげることができ
るから。

問3

——線③「笑顔は、それを見る人（笑顔の受信者）だけでなく、笑顔を作る人（笑顔の発信者）にとっても、よい心理効果があることが明らかになってきました」とありますが、どのような効果ですか。「く効果」につながるように、文中から二十五字でぬき出しなさい。句読点なども字数に数えます。

問4

——線④「笑顔を作ると楽しくなるという逆因果」とありますが、その説明にあたる次の文のA、B、C、Dにあてはまる最もふさわしいことばを、A、B、C、Dは本文からぬき出し、C、Dはお互いに対応することばをそれぞれ考えて答えなさい。

一般的には「A」という感情によって、「B」という表情が作られるが、この実験によって説明されたのは、「B」という表情によって、「A」という感情が生まれるということである。つまり、「C」と「D」が反対になっている。これを「逆因果」といつている。

問5

——線⑤「箸を横にくわえたほうが高得点になる」とありますが、これはどういうことですか。「笑顔の表情」ということばを使って三十字以内で答えなさい。句読点なども字数に数えます。

問6

——線⑥「これに関する最近の研究として」とありますが、「これ」とは何をさしますか。「くこと」につながるように、文中から二十字でぬき出しなさい。句読点なども字数に数えます。

問7

——線⑦「外部へのアンテナ強化に敏感びんかんになる」、
——線⑧「感覚入力を閉鎖へいさする」とありますが、それぞれ具体的に体がどのような状態になることですか。文中のことばを使って説明しなさい。

問10

この文章の特徴について、最もふさわしいものを次の中から一つ選び、記号で答えなさい。

問8

——線⑨「ブリニョール博士らの実験」とありますが、これによって明らかになったのはどのようなことですか。最もふさわしいものを次の中から一つ選び、記号で答えなさい。

ア ことわざを引用することによって、笑顔の効果を国語的に解説している。
イ 外国の学者名を出すことで、世界で共通する考え方であることを証明している。
ウ 伝統と現代の姿勢を対比することによって、身体の重要性を主張している。
エ 科学的な実験結果を用いて、筆者の主張の根拠とし、説得力を増している。

ア 姿勢の良し悪しが精神に影響を与えること。
イ 精神の安定が姿勢の良し悪しを決めること。
ウ 自分の将来の仕事がアンケートに表れること。
エ 学者の姿勢が実験の成功の確信を高めること。

問9

——線⑩「精神性を重んじる余り、身体の重要性をさらに疎おろそかにする」とありますが、筆者の考えを意味する、これと反対の考え方を文中から六字でぬき出しなさい。

□ 次の文章を読んで、あとの問いに答えなさい。

① 「お父さん、自転車の補助をはずしてよ」

と補助車をガラガラいわせながら乗っていた自転車を降りて、彼の腕にぶらさがった男の子が言った。「外さないとこうだ、トウ、トウ」

怪獣が出てくるテレビ番組で覚えたそんな掛け声をかけながら、彼に向かってパンチや蹴りを入れようとする。その仕草には、久しぶりに父親に会う のような甘えもこもっているように彼は感じる。

日曜日に、彼は山麓の家に帰って来た。

海に近いところにある最寄りの駅から、その家までは、大人の足でも 小一時間はゆうにかかる。汗ばみながらようやく辿り着くと、自転車に乗った男の子が庭で待ち構えていた。

前の家で暮らしていたはじめの頃、休日の午前中といえれば彼は決まって二日酔いで蒲団の中だった。男の子はそんな父親を蒲団巻きにしては、「起きろ、起きろ」と飛び蹴りをくれたものだ。

「わかった、わかった。やってやるから、その前にコップに水を一杯持ってきてくれ」

そう彼が頼むと、 ② 男の子は「うん」と素直に頷いて、縁台から上がって居間に入って行った。

「ああ、来てたの」

男の子と一緒に顔を出した妻が言った。 ③ 「電話くれたら駅まで車で迎えにぐらい行ったのに」

「いや、のんびりと田圃の中を歩いてくるのもいいもんだよ」と彼は答えた。それから、水をごくごくひと息に飲み干して、「ああ、うまい」とコップを縁台の上に置いた。

「ねえ早く、補助を外してよ」

男の子が催促した。

「このところ、この子だったらずっとそういつてるのよ。友達の中で、まだ補助なんか付けて走っているのは僕だけだって。だけど、あたしじゃ無理だから、お父さんが来たときにね、っ ていきかせてきたんだから」

と妻が口を添えた。その目が、たまには父親らしいことをしてやってよ、と言っている。

「補助をはずしたら、慣れないうちは転んでしまうんだぞ。そのときに、やっぱりまた補助を付けてくれて 泣き言いって も知らないからな」

と彼が言い渡すと、男の子は神妙に頷いた。

妻の車の中から工具を借りてきて、彼は作業に取り掛かった。

「大丈夫？ ぼくの自転車こわさないでよ」という面持ちの男の子に、彼は工具を手渡す用を言い付ける。ついでに、これがペンチ、これがプラスドライバーというように工具の名前を教えてやりながら。

彼の慣れた手つきを見て、なかなかやるじゃないかというように、男の子は ④ 目を輝かせた。

「お父さん、自転車屋さんみたいだ」

「あたぼうよ」

モンキースパナでボルトの頭を挟んで押さえ付け、キコキコと調子のよい音をたてながら六角スパナでナットを緩めている彼が答えた。

(そういえば)

と彼は思い当たった。二人の女の子たちのときも、自分がこうして自転車の補助の車輪を外してやった。あれは確か、どちらも幼稚園の年少組のときだった。この子は男なのに、女の子

たちより一年遅いのは、病気がちだったこともあるだろうが、それに加えて、よく妻が責めるように、自分が仕事の忙しさがまけてあまりかまってやれなかったせいだろうか。

そんな反省をさせられた彼は、

（よしっ、今日は息子に付きっきりで自転車乗りを教えてやる）と決心した。

と決心した。

補助の車輪を外し、代わりにスタンドを取り付けた彼は、

「よし一丁上がり！」

と声を挙げた。

男の子は、満足顔でさっそくスタンドを上げて外そうとした。けれどもバネが固くて、なかなか思うようにならない。ようやく外れたとき、勢いよくスタンドが跳ね上がり、急にハンドルを持つ手に重みがかかった男の子は、「オオウ」と思わず驚いた声を発してよろけた。

「これから小学校に行つて練習するか？」

と彼が声をかけると、男の子は嬉しそうに「うん、うん」と頷いた。自転車乗りの練習は小学校に校庭に限ると、彼は経験上固く思い込んでいるのだ。

話を聞きつけて、下の女の子が一輪車を持って来た。いちおう上の女の子にも、「小学校まで散歩にでかけるぞ」と声をかけたが、父親と一緒に友達を見られるのが恥ずかしいらしく、付いて来なかった。彼もそんな時期のことは充分に身覚えがあったから、強くは誘わなかった。

一輪車に跨がった女の子は、まだうまくバランスが取れないらしく、歩いている彼が貸してやった左腕をつかんで支えにしていた。車輪が左右に揺れるたびに、細い腰がくねくねと動いた。緊張のためか、取り澄ましているようにも見えるその表

情に、彼はまるでサーカスの舞台の中央に向かって手を引いているような想像に駆られて、照れ臭さを覚えた。

一方、男の子は、上り坂にさしかかって重みにふらつきながらも、歯を食いしばって独力で自転車を引いていた。

（佐伯一麦 『木の一族』 一部改変）

問1

線①～③のことばについて、文中における意味として最もふさわしいものを次の中から一つずつ選び、それぞれ記号で答えなさい。

① 小一時間

ア 一時間以上

イ 一時間ちょうど

ウ 一時間弱

エ 一時間と少し

② 泣き言

ア 根も葉もないでたらめなことばをづけつけ言うこと

イ 言ってもどうしようもないことをくどくど言うこと

ウ 今にも泣き出しそうな顔で必死にお願いすること

エ 言っても仕方がないことを大声で叫ぶように言うこと

◎ かまけて

- ア そのことだけに心を奪^{うば}われて、他のことを顧^{かえり}みる余裕^{よゆう}がない状態になつて
- イ 形をととのえて、何らかの機能をもたせるようにして
- ウ 頼^{たの}りにしている様子を継^{つぎ}続して、感じられるようになって
- エ 助けになるものと信じて、他のものによりかかろうとする気持ちをもつて

問2

——線①「お父さん、自転車の補助をはずしてよ」とありますが、この男の子の発言は、物語の時間的な流れを考えた時、どの場面で言われたものですか。このことばの発言された直前の終わりの部分を文中から十字でぬき出しなさい。句読点なども字数に数えます。

問3

□にあてはまる最もふさわしいことばを次の中から一つ選び、記号で答えなさい。

- ア くるおしみ
- イ なつかしさ
- ウ 照^てれ隠^{かく}し
- エ 猫^{ねこ}かぶり

問4

——線②「男の子は『うん』と素直^{すなお}に頷^{うなず}いて、縁台^{えんたい}から上がって居間に入つて行った」とありますが、この時の男の子はどのような気持ちですか。最もふさわしいものを次の中から一つ選び、記号で答えなさい。

- ア 久しぶりに会う父親のためにしっかりとがんばろうする気持ち。
- イ 疲^{つか}れている父親のために少しでも役にたとうとする気持ち。
- ウ 父親が自分に頼みごとをしてくれることをまつすぐに喜ぶ気持ち。
- エ 父親が自転車の補助をはずしてくれることを喜ぶ気持ち。

問5

——線③「電話くれたら駅まで車で迎^{むか}えにぐらい行つたのに」とありますが、このことばから妻のどのような気持ちを感じられますか。最もふさわしいものを次の中から一つ選び、記号で答えなさい。

- ア 電話をかけてくることもしない夫を軽蔑^{けいべつ}する気持ち。
- イ 何をしに帰ってきたのか夫をかんぐる気持ち。
- ウ 長い距離^{きょり}を歩いてきた夫をいたわる気持ち。
- エ 私も車を運転できるのよと夫に自慢^{じまん}する気持ち。

問6

——線④「目を輝かせた」とありますが、この時の男の子の感情として、ふさわしくないものを次の中から二つ選び、記号で答えなさい。

- ア 皮肉 イ 歓喜
エ 緊張 オ 期待 カ 感心
ウ 興奮

問7

——線⑤「ようし一丁上がり！」とありますが、このことばから「彼」のどのような気持ちを感じられますか。最もふさわしいものを次の中から一つ選び、記号で答えなさい。

- ア 補助の車輪をうまく外せたことによって、責任を果たしたという気持ちになっている。
イ 久しぶりに子供と触れ合うことができ、明るい気持ちになっている。
ウ 父親らしいことをすることができたと、ほっとした気持ちになっている。
エ 早く終わらせたかったことがうまく進み、得意な気持ちになっている。

問8

——線⑥「一輪車に跨がった女の子は、まだうまくフランスが取れないらしく、歩いている彼が貸してやった左腕をつかんで支えにしていた」、——線⑦「一方、女の子は、上り坂にさしかかって重みにふらつきながらも、歯を食いしばって独力で自転車を引いていた」とありますが、「女の子」と「男の子」との対比から、「男の子」に感じられる様子について、最もふさわしいものを次の中から一つ選び、記号で答えなさい。

- ア 補助の車輪を外した自転車を乗りこなし、女の子よりも頑張っている姿を見せている様子。
イ 一輪車に乗ろうとする女の子と共に練習をすることによって、一緒に乗れることを目指す様子。
ウ 一輪車よりも自転車の方が車輪が多いので、なんとか自分で乗りこなそうと努力している様子。
エ 自分から言い出した以上、誰にも頼ることなく、決して弱音は吐くまいと健気にふるまっている様子。

問9 本文に登場する人物の説明として、最もふさわしいものを次の中から一つ選び、記号で答えなさい。

ア 「彼」は、子どもの言うことを何でも聞いてやる、子どもにとつては都合の良い人物である。

イ 「妻」は、自分のことしか主張せずに、頼みごとをうまく他人にお願いできる人懐っこい性格の持ち主である。

ウ 「男の子」は、やると決めたことに対して、最後まで取り組む、負けず嫌いな性格の持ち主である。

エ 「女の子」は、一輪車に乗ることがまだうまくできないので、男の子に頼りながら練習をしようとする要領の良い人物である。

問10

「自転車の補助をはずす」ことは、男の子にとってどのような意味を持っていますか。最もふさわしいものを次の中から一つ選び、記号で答えなさい。

ア 子どもから大人に向かっての成長の第一歩をふみ出すということ。

イ 姉たちや多くの友だちと遊ぶことができるということ。
ウ 親子で共同作業をすることで、親子のきずなが深まるということ。

エ 自由自在に自転車を操ることができるようになるということ。

三 次の——線のことばの中で、働きの違うものを一つ選び、それぞれ記号で答えなさい。

- ① ア 外はもう暗いそうだ。
イ まもなく花が咲くそうだ。
ウ 山の夜は静かだそうだ。
エ 明日は雨が降りそうだ。
- ② ア 今日は寒くない。
イ 私は何も飲まない。
ウ 行かないならあげないよ。
エ 手段が思いつかない。
- ③ ア 冷たい雨の降る日だった。
イ 奈良のおばさんに会いに行く。
ウ ぼくの願いは試合に勝つことだ。
エ 漢字検定の申し込みをする。
- ④ ア 学校と家を往復する。
イ 父といっしょに出かける。
ウ 赤ちゃんが笑うとうれしくなる。
エ 赤と白の対抗戦。
- ⑤ ア この万年筆はおじがくれた物だ。
イ 嵐山は紅葉がきれいだ。
ウ これは桜の木で、あれは梅の木だ。
エ 私の好きな楽器はフルートだ。

四 次の——線のカタカナは漢字に直し、漢字は読みを答えなさい。

- ① 病気がカイホウに向かう。
② 琵琶湖のユウラン船に乗る。
③ 多数のシジを得る。
④ サイシンの注意を払はって扱あう。
⑤ 夏休みの作品をテンジする。
⑥ 各国の首脳が一堂に会する。
⑦ 緊急時は安否確認が急がれる。
⑧ 船の汽笛が聞こえる。
⑨ 報告内容を本に著しす。
⑩ 毎朝念仏を唱うえる。

これで問題は終わります。